

「登録・更新」の注意点

いくつかの国際学会における抄録作成の方向性を考慮し、抄録要旨を「抄録要旨 200 字」と「発表の狙い 50 字」に分けました。

抄録要旨 200 字には「対象、方法、結果、考察」を中心に記載

発表の狙い 50 字には「発表目的」を記載

「発表の狙い（発表目的）」の文例

- 「…」の良さを皆さまに伝える
- 「…」に対する経験を共有し、ケア業務に役立てていただく
- 「…」の事例経験から有益な意見を申し述べる
- 「…」の実態から「…」の意義を示唆する
- 「…」の入所者の変化から「…」の効果を示唆する
- 「…」の工夫による成果をケア業務に役立てていただく
- 「…」の取り組みによる一定の方向性を示す
- 「…」の状態を比較検討し一定の方向性を示す
- 「…」に対する「…」による取り組みの効果を示す
- 「…」に対する成果を検証し、科学的な結果を示す
- 「…」に対するコントロールスタディにより科学的な結果を示す
- 「…」に対する多施設合同研究により一定の成果を示す
- 「…」により先進的な取り組みを紹介する
- 「…」に関する検索により学術的な検証を行う

口演と口演&ポスターの「発表方法」

口演発表

- 1 演題につき
口演 6 分（質問 2 分）：1 セッション 7 演題の設定です。
例年どおり 10 枚を目安に
発表用プレゼンファイルスライドを“PDF ファイル”で作成し、Web 登録してください。

口演& ポスター発表

- 1 演題につき
口演 3 分（スライド 5 枚）+ポスターパネル（縦 180 横 90cm、A3 12 枚まで貼り付け可）

例年と
違います！

- ①発表準備：ポスター用プレゼンファイルのスライド（12 枚まで）を作成します。
- ②1 枚目は「演題番号と発表演題」、2 枚目は「発表者名（複数可）」です。
- ③上記以外の 10 枚が「はじめに、対象と方法、結果、考察、まとめ」になります。
- ④これを「A3プリンターで印刷」するか、できない場合は「A4プリンターで印刷し A3に拡大コピー」して、ポスターを作成してください。
- ⑤上記のポスター用 PPT を調整して、5 枚の壇上発表（口演）用 PPT スライドを作成します。
- ⑥この PPT から「PDF ファイルを作成」し、登録システム上で発表ファイルを Web 登録してください。

口演&ポスターの当日の発表

● 準備

セッション発表の 15 分前

指定された会場の指定パネルに「ポスターの貼り付け」を行います。

※備品はポスターパネル下に整備されております。

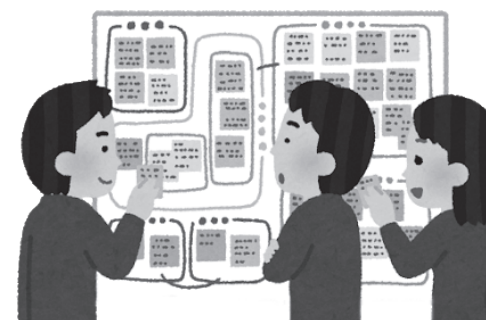


● セッションごとに壇上口演

- まず壇上で、簡略な「口演 1 演題（3分、スライド 5 枚）」を行います。
- 発表者は参加者といっしょに会場の座席で自分以外の 6 名のプレゼンを聴講します。
（1 セッションは 7 演題です。）
- 口演終了後、発表者はポスターの前に移動して、質問を受けます。



● ポスター前で質問とディスカッション



ポスター前で 30 分間「質問とディスカッション」を行い、コミュニケーションを深めてください。